

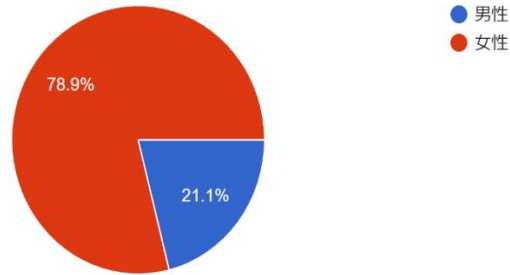
令和2年度、第4回医療・介護合同研修会のアンケート調査結果

参加者 76・回答数：38

開催日：令和2年12月15日

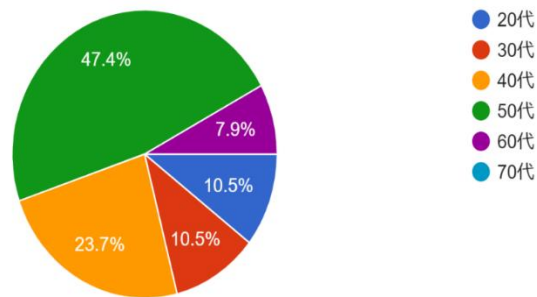
あなたの性別を選んで下さい

38件の回答

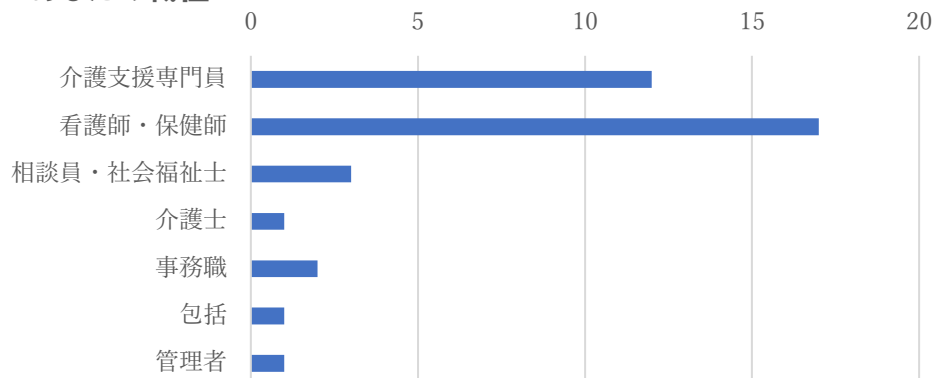


あなたの年代を選んで下さい

38件の回答

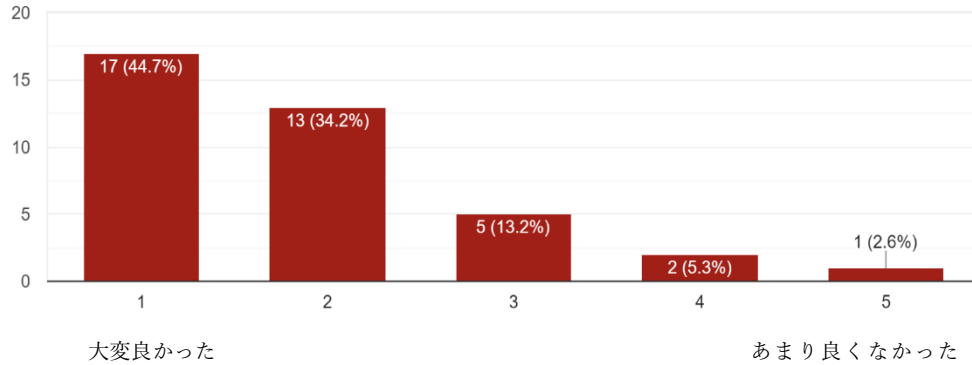


あなたの職種



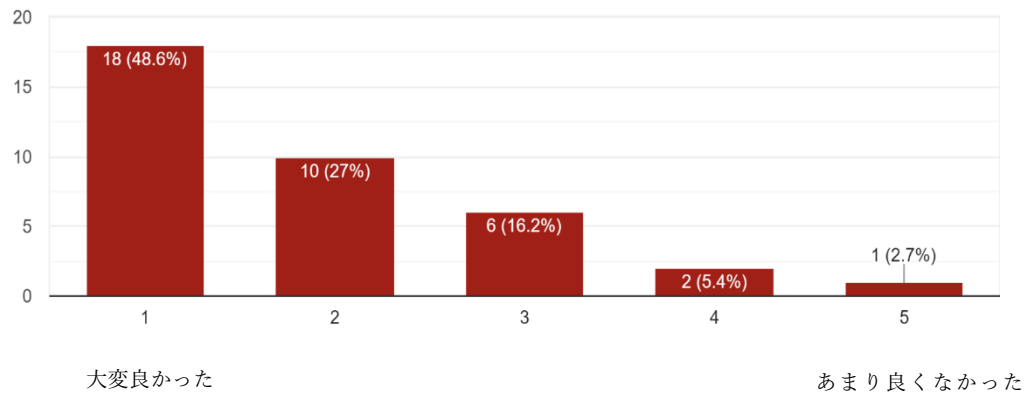
今回の研修の「全体として」の評価を選んで下さい

38件の回答



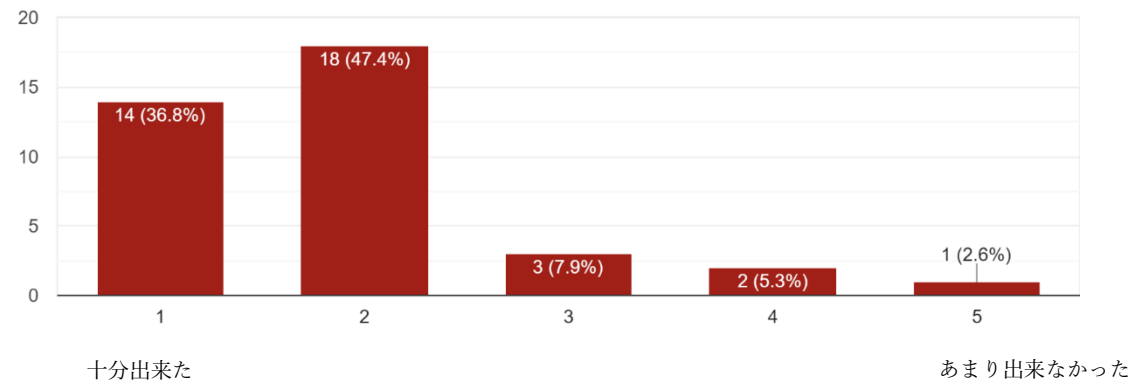
今回の研修の「内容について」の評価を選んで下さい

37件の回答



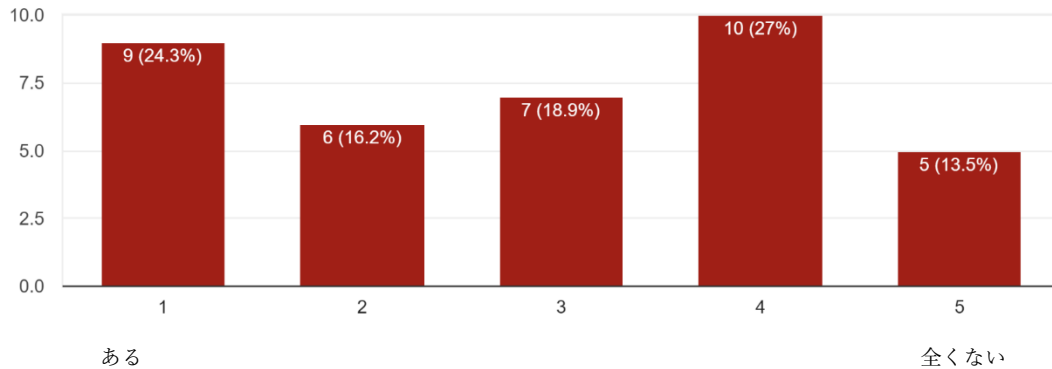
今回の研修を通して「災害時(停電時)の対応」を自分事として考えることは出来ましたか？

38件の回答



「災害時(停電時)の対応について」関係者(支援者同士)で話し合う機会がありますか？

37件の回答



「自由意見」

- ・今はないです。
- ・個別ケースについて会議、電話、訪問などで相談しあう機会が持てている。
- ・勉強会を開きます。
- ・Zoomが良いと思いました。
- ・今回のような研修会も話し合いの機会になると思った。
- ・担当者会議でしょうか
- ・週1回の事業所内ミーティング
- ・現在はコロナ感染の対応について事業所内で機会を作っています。
- ・事業所内で災害について話をしているが、話内容があまり進んでいない。
- ・災害対策委員会での定期的な会議
- ・担当者会議等
- ・代替えプランや平時の連携について
- ・自事業所内でしか話さない所以他事業所の方とも確認したい
- ・サービス担当者会議、職場でのシミュレーション
- ・担当者会議、訪問看護と家族、器械メーカーと集まって
- ・病院からの退院前調整会議
- ・話し合う機会があまりない
- ・定例カンファレンス
- ・研修時
- ・災害訓練として部署内で考える機会がある。
- ・併設病院との意見交換の場、常時、吸引器が必要な利用者が停電の際、どうするかと相談し、充電式吸引器の提案をされ、補助を使って購入した。
- ・事業所内のカンファレンスにて話し合いたいと思います。

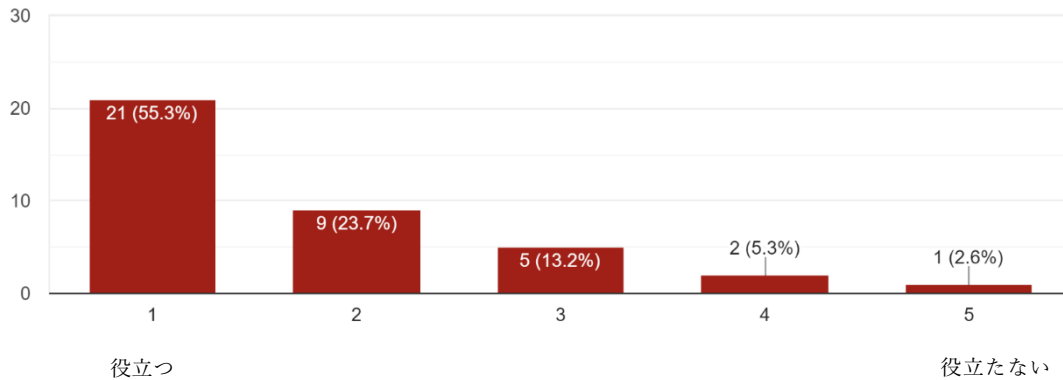
- ・同行訪問する。
- ・避難訓練時等
- ・個別支援会議策定の際や研修会等
- ・停電があった時のことを思い出しました。再度会議にかけて備蓄等の確認をして災害があった時を想定した研修を行いたいと思います。

自助・共助の準備を進めるにあたり課題となることを記入して下さい。

- ・準備品の購入手段・金銭的
- ・本人やご家族が災害時の準備に対して強い意識をもっていない場合
- ・連携を行い話し合う機会を作ること、共通の認識の構築
- ・現状把握が出来ていない。
- ・クラスター時の応援は難しいとやりたくても思いました。登録制ですかね？
- ・私自身の情報の無さです。まずはそこから考えていきます。
- ・金銭面（物の準備が足りない）
- ・考えていますが、なかなか行動に移せず、時間が経過することが多いです。
- ・何が問題になるか、明確にすること
- ・情報不足であるが、どのような情報を集めるのかわからない。
- ・連絡網、災害備品の見直し、地域におけるニーズの把握
- ・個々の力量に差がある。・情報の共有や連携
- ・講演にもあったように、話し合う機会や場所がない。又はわからない。
- ・何が必要かを知る。
- ・連携ツール、ネットワークの組み立て等苦手
- ・利用者の生活状況を把握することから
- ・自分自身が災害について理解し、具体的な対策が考えられるようになる。
- ・高齢者の在宅療養は支援者がどの程度関わるかによるところが大きく自宅退院が難しいことが多い。
- ・自助だけで手一杯になってしまいそうです。
- ・患者宅に訪問出来ないので具体策がわからない。
- ・それぞれが自分の事としてイメージしないと本当の課題が見えてこない。
- ・防災の仕組みの確立
- ・まずは現状をしっかりと知ることから始めます。
- ・支援者で集まり進めて行くことがある。
- ・情報の整理と共有
- ・行政機関との連携
- ・地方の方との交流

今回の研修は、今後に役立ちますか？

38件の回答



「ご意見・感想」

- ・本日はありがとうございました。これからの活動に活かしたいです。
- ・ありがとうございました。
- ・早くてついて行けなかった。
- ・事業所内でも勉強したいので発表で観させて頂いたスライドを印刷させてほしいです。
- ・大変わかりやすく整理された内容でとても良かったです。準備が大変だったと思います。ありがとうございました。
- ・災害時のことをもっと調べていきたいと思います。
- ・身近な事例挙げての説明でわかりやすかったです。
- ・今後について考える良い機会になりました。
- ・はじめは話についていくのがやっとでしたが、よく聞いていくうちに少しずつわかってきました。
- ・様式 6 のような関係者連絡リストがあると非常時や災害時にご家族が混乱する要素が少なくなると思う為、取り組んで行きたいと思います。
- ・今回はとても深く掘り下げて考えることで多くの課題を見つけることが出来、今後にとっても役立ついい発表であったと思います。
- ・作成・発表者の方々、本当にありがとうございました。

文責：医師会在宅医療サポートセンター

柳生 逸子